



ディンプル取替シリンダー LS5/LS4/LS3

取付説明書 及び 錠前取扱上の注意事項

本書は必ず御施主様または御入居様で保管して下さい。

当社製品をお買い上げいただきありがとうございました。
製品を永く安全にご使用頂くために、この取扱上の注意事項を必ずお読み頂き、正しくお取扱い下さい。また、本書はいつでも見られる所に保管して頂きますようお願いいたします。



● 作業中・使用者の傷害防止のために

- ① 扉は取替作業終了まで半開きの状態で固定して下さい。作業中に扉が閉まると入室できなくなる恐れがあります。
- ② 取替作業中は作業者以外が周辺に近づいたり、立ち止まらないように注意して下さい。
- ③ 錠前の受け金具（ストライク）の穴に指を入れないで下さい。指を切る恐れがあります。
- ④ 錠前のハンドルやデットボルト、ラッチボルトにぶつからないように気を付けて下さい。当たって怪我をする恐れがあります。
- ⑤ ハンドルやノブ、シリンダーなどにぶら下がったり、足場にしたり、物を引っ掛けたりしないで下さい。
危険なばかりか錠前が正常に機能しなくなる恐れがあります。
- ⑥ 指定以外のネジを外したり、錠前及びシリンダーの分解はしないで下さい。中の部品が飛び出して怪我をしたり正しく組立て直すことが出来なくなることがあります。

● 錠前の損傷防止のために

- ① 鍵穴に油や異物を入れないで下さい。異物が詰まると鍵の操作ができなくなります。鍵の抜き差しや回転操作が悪くなったら、鉛筆（軟らかい芯）の粉や黒鉛粉を鍵穴に入れて下さい。油は注入直後は良くてもホコリを吸着しかえって動きを悪くしますので絶対使用しないで下さい。
- ② シリンダーは時々、やわらかい布で空拭きする程度の掃除をして下さい。シリンダーの表面に汚れ、ホコリなどを付着したまま放置しますと変色、腐食の原因になります。洗浄の際、酸やアルカリ、塩素などの化学薬品等で洗浄しないで下さい。また直接水をかけないで下さい。
- ③ 複製キーをご使用の際はキーのバリ、精度によってはシリンダーの作動へ影響をおよぼすことがありますので注意して下さい。

● 盗難、悪用防止のために

- ① 施錠忘れによる盗難が多くありますので、施錠の際は必ず確認して下さい。
- ② 鍵に使用場所が分かる表示を付けないようにして下さい。紛失時に悪用される恐れがあります。
- ③ スペアキーは大切に保管、管理しておいて下さい。

● その他

- ① 取替えが困難になった場合は、取替え作業を中止し、元の状態に戻して、ご購入店までご相談下さい。
- ② 鍵が回らない故障が発生した時には速やかに管理事務所、施工業者にご相談して下さい。
- ③ スペアキーをご注文される際は、ご購入店まで申し付けをお願いします。

梱包内容

（注意）
2個同一鍵仕様の
場合、キー以外は
×2倍の数量とな
ります。



シリンダー 1個



キー
LS3⇒3本
LS4⇒4本
LS5⇒5本



アジャスター 1個



樹脂スペーサー
(t=2mm) 1個



樹脂スペーサー
(t=1mm) 1個



アルミスペーサー
(t=0.5mm) 1個

取付方法 TOSTEM or LIXIL シリンダー 【MIWA（美和ロック）製】扉厚33~40mm

- 1 （注意1）扉は取替が完了するまで開けた状態で閉まらないようにして下さい。
（注意2）軍手などを装着しケガの無いように注意してください。
（注意3）シリンダーからキーを抜いた状態で取替え作業を行ってください。

<適合確認>

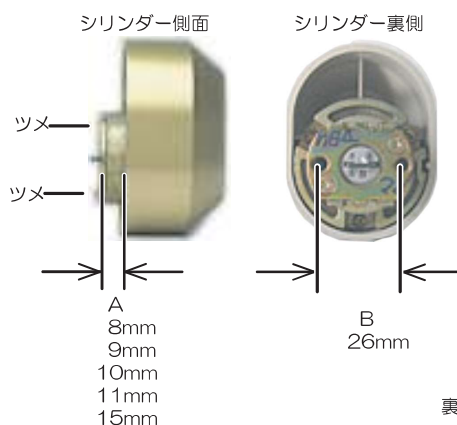
- 次の①～③の3つの条件をすべて満たしているかご確認ください。

- ① 外観形状は下記の4種類のいずれかになります。
鍵穴は縦向き、横向きの2種類があり、鍵穴の形状は複数種類あります。



- ② キーに MIWA の刻印がある。
※SHOWA、GOALなどMIWA以外の刻印があるものは不適合になります。

- ③ ②の <シリンダーの取り外し>を参照して頂きシリンダーのA、Bの寸法をご確認ください。
Aの寸法は下記5種類のいずれかになります。
（上下に4つあるツメの部分はA寸法に含みません。）
Bの寸法は26mmになります。



裏面に続きます。

2 <シリンダーの取り外し>

- 扉内側のサムターン（ツマミ）を確認してください。

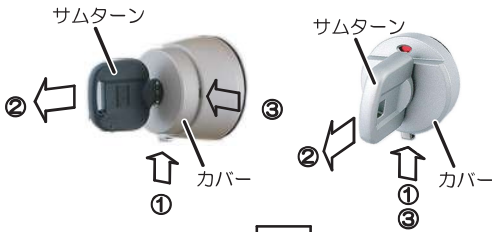
サムターンの左右に2本のネジがある。

YES →

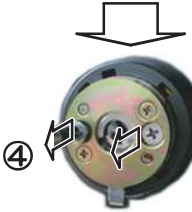
2本のネジを外すと、サムターンと外側のシリンダーが外れます。
※ 落下しないように支えながらゆっくりと取り外してください。
※ ネジは再使用しますので無くさないようにしてください。

↓ NO

右図のようにネジが見えない場合は
・①のボタンを押したままにします。
・②のサムターンを引き抜きます。
・③の位置にある隙間にマイナスドライバを差し込み、てこの原理でカバーを外します。



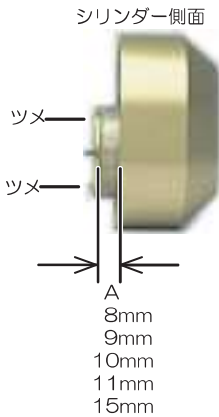
カバーを外すと左右方向に2本のネジがあります。④
このネジを外すと、サムターン側と外側のシリンダーが外れます。



※落下しないように支えながらゆっくりと取り外してください。
※ネジは再使用しますので無くさないようにしてください。

3 <使用部品の選定>

- 取り外した既存シリンダーの下記A寸法をご確認ください。
（上下に4つあるツメの部分はA寸法に含みません。）



- AGENTシリンダーを下記②～⑤の部品と組み合わせA寸法に合わせます。
表1に使用部品を示します。

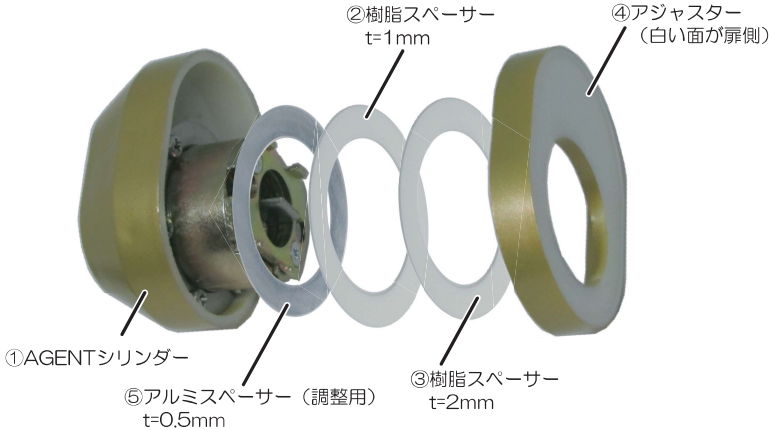


表 1

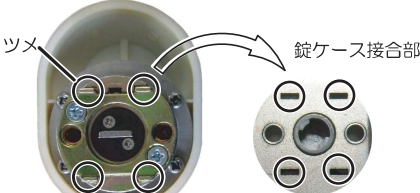
A寸法	使用部品
8mm	①+②+③+④
9mm	①+③+④
10mm	①+②+④
11mm	①+④
15mm	①

※微調整が必要な場合は⑤を使用してください。

4 <シリンダーの取付>

- 取替シリンダー裏面の4本のツメが錠ケース側の4箇所の穴に納まるように はめ込み（4箇所の穴がなく錠ケースを挟む場合もあります。）
扉の内側より ② ではずしたネジ(2本)で締めがたつきが無い程度で固定します。
※ネジは左右均等に締め、強く締め過ぎないように注意してください。（強く締め過ぎると扉がたわんだ状態になる場合があります。）

取替シリンダー裏面



扉内側



- ② でカバー付きサムターンの場合は カバーをはめサムターンを差し込んでください。
- 扉が開いている状態で 必ず動作確認をしてください。